

IN THE U.S. PATENT AND TRADEMARK OFFICE

11040 U.S. PRO
09/898014
07/05/01

Applicant: MAMEDA, Kenji

Application No.:

Group:

Filed: July 5, 2001

Examiner:

For: BROADCAST RECEIVER APPARATUS PRODUCING AND TRANSMITTING
ELECTRONIC MAIL BASED ON DATA MULTIPLEXED ON BROADCAST WAVE

L E T T E R

Honorable Commissioner of Patents
and Trademarks
Washington, D.C. 20231

July 5, 2001
0033-0736P

Sir:

Under the provisions of 35 USC 119 and 37 CFR 1.55(a), the applicant hereby claims the right of priority based on the following application(s):

<u>Country</u>	<u>Application No.</u>	<u>Filed</u>
JAPAN	2000-206400	07/07/00

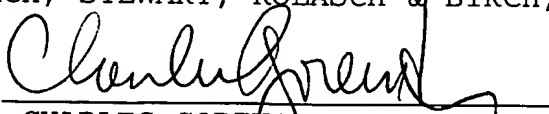
A certified copy of the above-noted application(s) is(are) attached hereto.

If necessary, the Commissioner is hereby authorized in this, concurrent, and future replies, to charge payment or credit any overpayment to Deposit Account No. 02-2448 for any additional fees required under 37 C.F.R. 1.16 or under 37 C.F.R. 1.17; particularly, extension of time fees.

Respectfully submitted,

BIRCH, STEWART, KOLASCH & BIRCH, LLP

By:



CHARLES GORENSTEIN

Reg. No. 29,271

P. O. Box 747

Falls Church, Virginia 22040-0747

Attachment
(703) 205-8000
/nv

0033-0736P

IN THE U.S. PATENT AND TRADEMARK OFFICE
I N F O R M A T I O N S H E E T

#4
gda
2/10/01
J1040 U.S. PTO
09/898014
07/05/01

Applicant: MAMEDA, Kenji

Application No.:

Filed: July 5, 2001

For: BROADCAST RECEIVER APPARATUS PRODUCING AND TRANSMITTING
ELECTRONIC MAIL BASED ON DATA MULTIPLEXED ON BROADCAST WAVE

Priority Claimed Under 35 U.S.C. 119 and/or 120:


COUNTRY	DATE	NUMBER
JAPAN	07/07/00	2000-206400

Send Correspondence to: BIRCH, STEWART, KOLASCH & BIRCH, LLP
P. O. Box 747
Falls Church, Virginia 22040-0747
(703) 205-8000

The above information is submitted to advise the USPTO of all relevant facts in connection with the present application. A timely executed Declaration in accordance with 37 CFR 1.64 will follow.

Respectfully submitted,

BIRCH, STEWART, KOLASCH & BIRCH, LLP

BY 

CHARLES GORENSTEIN

Reg. No. 29,271

P. O. Box 747

Falls Church, VA 22040-0747

/nv

(703) 205-8000

日本国特許庁
JAPAN PATENT OFFICE

0033-0336K
July 5, 2001
BSKB, LLP
(703) 205-8000
1 of 1

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office

出願年月日
Date of Application:

2000年 7月 7日

出願番号
Application Number:

特願2000-206400

出願人
Applicant(s):

シャープ株式会社

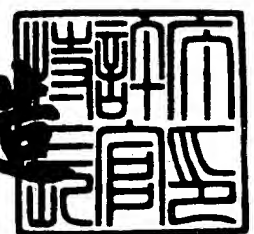


CERTIFIED COPY OF
PRIORITY DOCUMENT

2001年 5月31日

特許庁長官
Commissioner,
Japan Patent Office

及川耕造



出証番号 出証特2001-3050478

【書類名】 特許願

【整理番号】 1000422

【提出日】 平成12年 7月 7日

【あて先】 特許庁長官殿

【国際特許分類】 H04H 1/00
H04M 11/00
H04N 5/445

【発明者】

【住所又は居所】 大阪府大阪市阿倍野区長池町 2 2 番 2 2 号 シャープ株式会社内

【氏名】 豆田 憲治

【特許出願人】

【識別番号】 000005049

【住所又は居所】 大阪府大阪市阿倍野区長池町 2 2 番 2 2 号

【氏名又は名称】 シャープ株式会社

【代理人】

【識別番号】 100064746

【弁理士】

【氏名又は名称】 深見 久郎

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 008693

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【ブルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 放送受信装置、リモコン装置およびそれらを含んだ放送受信システム

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 放送波に含まれる映像とデータとを分離するための分離手段と、

前記分離手段によって分離された映像を表示し、前記分離されたデータに含まれるボタンデータに基づいて前記映像上にボタンを表示するための表示手段とを含む放送受信装置であって、

前記表示手段は、ユーザによって選択されたボタンに対応する映像関連データを表示する、放送受信装置。

【請求項 2】 前記放送受信装置はさらに、外部から赤外線によって命令を受信する赤外線受信手段と、

前記赤外線受信手段によって受信された命令に応じて、前記表示手段によって表示されるカーソルの移動を制御するためのカーソル移動手段と、

前記カーソルの位置にあるボタンを検索するためのボタン検索手段とを含み、前記表示手段は、前記ボタン検索手段によって検索されたボタンに対応する映像関連データを表示する、請求項 1 記載の放送受信装置。

【請求項 3】 放送波に含まれる映像とデータとを分離するための分離手段と、

前記分離手段によって分離された映像を表示し、前記分離されたデータに含まれるボタンデータに基づいて前記映像上にボタンを表示するための表示手段と、

ユーザによって選択されたボタンに対応するボタンデータを参照して、電子メールを作成するためのメール作成手段と、

前記メール作成手段によって作成された電子メールを送信するためのメール送信手段とを含む放送受信装置。

【請求項 4】 前記放送受信装置はさらに、外部から赤外線によって命令を受信する赤外線受信手段と、

前記赤外線受信手段によって受信された命令に応じて、前記表示手段によって

表示されるカーソルの移動を制御するためのカーソル移動手段と、

前記カーソルの位置にあるボタンを検索するためのボタン検索手段とを含み、

前記メール作成手段は、前記ボタン検索手段によって検索されたボタンに対応するボタンデータを参照して、前記電子メールを作成する、請求項 3 記載の放送受信装置。

【請求項 5】 前記メール作成手段は、前記ボタン検索手段によって検索されたボタンに対応するボタンデータに含まれる雛形を用いて、前記電子メールを作成する、請求項 4 記載の放送受信装置。

【請求項 6】 前記メール作成手段は、前記ボタン検索手段によって検索されたボタンに対応するボタンデータに含まれるメールアドレスを用いて、前記電子メールを作成する、請求項 4 または 5 記載の放送受信装置。

【請求項 7】 前記放送受信装置はさらに、ユーザ情報を管理するためのユーザ情報管理手段を含み、

前記メール作成手段は、前記ユーザ情報管理手段によって管理されたユーザ情報に基づいて、前記電子メールを作成する、請求項 4 ～ 6 のいずれかに記載の放送受信装置。

【請求項 8】 放送波に含まれる映像とデータとを分離するための分離手段と、

前記分離手段によって分離された映像を表示するための表示手段と、

外部から命令を受信して、前記分離手段によって分離されたデータに含まれる映像関連データを外部へ送信するための通信手段とを含む放送受信装置。

【請求項 9】 前記放送受信手段はさらに、前記分離手段によって分離された映像から静止画を作成するための静止画作成手段を含み、

前記通信手段は、前記分離手段によって分離されたデータに含まれるボタンデータと前記静止画作成手段によって作成された静止画とを外部へ送信する、請求項 8 記載の放送受信装置。

【請求項 10】 放送波に含まれる映像とデータとを分離するための分離手段と、

前記分離手段によって分離された映像を表示するための表示手段と、

外部から命令を受信して前記分離手段によって分離されたデータに含まれるボタンデータを送信し、外部から電子メールを受信するための第 1 の通信手段と、

前記第 1 の通信手段によって受信された電子メールを送信するための第 2 の通信手段とを含む放送受信装置。

【請求項 1 1】 前記放送受信手段はさらに、前記分離手段によって分離された映像から静止画を作成するための静止画作成手段を含み、

前記第 1 の通信手段は、前記分離手段によって分離されたデータに含まれるボタンデータと前記静止画作成手段によって作成された静止画とを外部へ送信する、請求項 1 0 記載の放送受信装置。

【請求項 1 2】 外部からデータと画像とを受信するための通信手段と、

前記通信手段によって受信した画像を表示し、前記データに含まれるボタンデータに基づいて前記画像上にボタンを表示するための表示手段と、

前記表示手段によって表示されたボタンを選択するための選択手段とを含むリモコン装置であって、

前記表示手段は、前記選択手段によって選択されたボタンに対応する映像関連データを表示する、リモコン装置。

【請求項 1 3】 外部からデータと画像とを受信し、電子メールを外部へ送信するための通信手段と、

前記通信手段によって受信した画像を表示し、前記データに含まれるボタンデータに基づいて前記画像上にボタンを表示するための表示手段と、

前記表示手段によって表示されたボタンを選択するための選択手段と、

前記選択手段によって選択されたボタンに対応するボタンデータを参照して、前記電子メールを作成するためのメール作成手段とを含むリモコン装置。

【請求項 1 4】 前記メール作成手段は、前記選択手段によって選択されたボタンに対応するボタンデータに含まれる雛形を用いて、前記電子メールを作成する、請求項 1 3 記載のリモコン装置。

【請求項 1 5】 前記メール作成手段は、前記選択手段によって選択されたボタンに対応するボタンデータに含まれるメールアドレスを用いて、前記電子メールを作成する、請求項 1 3 または 1 4 記載のリモコン装置。

【請求項 1 6】 前記リモコン装置はさらに、ユーザ情報を管理するためのユーザ情報管理手段を含み、

前記メール作成手段は、前記ユーザ情報管理手段によって管理されたユーザ情報に基づいて、前記電子メールを作成する、請求項 1 3 ～ 1 5 のいずれかに記載のリモコン装置。

【請求項 1 7】 放送波に映像およびデータを重畳して送信する放送装置と、前記放送装置から送信された放送波を受信する放送受信装置と、前記放送受信装置を制御するリモコン装置とを含んだ放送受信システムであって、

前記放送受信装置は、前記放送装置から送信された放送波に含まれる映像とデータとを分離するための分離手段と、

前記分離手段によって分離された映像を表示し、前記分離されたデータに含まれるボタンデータに基づいて前記映像上にボタンを表示するための表示手段と、

前記リモコン装置からの指示に応じて、前記表示手段によって表示されたボタンを選択するための選択手段とを含み、

前記表示手段は、前記選択手段によって選択されたボタンに対応する映像関連データを表示する、放送受信システム。

【発明の詳細な説明】

【 0 0 0 1 】

【発明の属する技術分野】

本発明は、放送波に重畳されている映像とデータとを受信して、これらを視聴する技術に関し、特に、放送波に多重化されているデータに基づいて電子メールを作成し、インターネットを介して送受信する放送受信装置、それを制御するリモコン装置、放送受信装置からの電子メールに応じてユーザに情報を提供するメールサーバおよびそれらを含んだ放送受信システムに関する。

【 0 0 0 2 】

【従来の技術】

今日、放送波によって送信される映像を受信して表示する T V (テレビジョン) 受像機が広く普及している。たとえば、放送局側で視聴者の番組に対する反応を確認する場合には、放送中に懸賞クイズやアンケートなどに応募するための電

話番号や住所を放送して、視聴者に電話で応答してもらったり、その住所に葉書などを送付してもらったりすることが行なわれている。また、放送局側では、その結果を使用して、視聴者の意見などを集計している。

【0003】

また、近年、放送波によって送信される映像を受信するとともに、映像に多重化されたデータを受信することが可能なデータ放送受信機能を有する受信機が普及しつつある。放送している映像に関連するデータは、その映像に多重化されてデータ放送として放送され、ユーザが所望のときにその情報をC R T (Cathode Ray Tube) 等の表示画面上に表示するのが一般的である。

【0004】

放送されているデータを見るときは、ユーザがデータ放送の専用のボタンを押してデータ放送のモードに切替える。データ放送のモードになると、データを表示するためにC R T画面に放送されている映像を中断してデータを表示したり、映像を表示するエリアを小さくしてデータを表示するエリアを確保して、そこにデータを表示したりしている。

【0005】

また、データを取得する別の技術として、特開平9-162818号公報に開示された発明がある。この特開平9-162818号公報に開示されたネットワークサービスは、TV映像信号に、TV放送番組に関連したネットワークサービスのU R L (Uniform Resource Locators) 情報を含む信号を多重化して伝送する。そして、受像機がこの信号を受信してインターネット経由でU R Lに対応するアクセスポイントに接続し、データを受信して対応するホームページをC R Tに表示するものである。

【0006】

【発明が解決しようとする課題】

しかし、視聴者がTV放送を見て懸賞クイズやアンケートに応募しようとする場合、TV受像機で放送される電話番号や住所をメモし、その電話番号に電話をかけたり、その住所に葉書を書いたりしなければならず、手間がかかるという問題点があった。放送局側においても、視聴者からの電話や葉書の内容を手作業で

集計しなければならず、手間がかかるという問題点もあった。

【0007】

また、データ放送受信機能を使用して、データ放送のモードに切替えてデータをC R T画面上に表示する場合には、映像とデータ放送との関連が不明確になるという問題点があった。すなわち、映像の中で関連するデータが複数ある場合にはそれぞれの対応関係が分かりにくい。また、視聴者がデータ放送を見ようとする場合には、C R T画面がデータの表示に使用されるので、放送される映像が見られなかったり、映像を小さな表示エリアに表示して見なければならず、対応関係が分かりにくいという問題点もあった。

【0008】

また、放送局としては、番組に関連する詳細な情報があっても、放送できるデータ量に制限があったり、データの種類が多くなったり、視聴者全体の好み等があったりするため、なるべく多くの人に好まれるような少ないデータ量の情報に抑えなければならない。したがって、視聴者が放送されたデータをさらに詳細に知りたい場合には、別の手段によってその情報を取得しなければならないという問題点があった。

【0009】

特開平9-162818号公報に開示されたネットワークサービスにおいては、Webページを作成し、多数のユーザからのアクセスに応じた情報をサーバに蓄積しなければならないため、サーバの負担が大きくなるという問題点がある。また、ユーザはWebページを閲覧している間は、放送している映像の視聴を中断しなければならないという問題点があった。

【0010】

本発明は、上記問題点を解決するためになされたものであり、第1の目的は、視聴者が映像と映像関連データとの対応関係を容易に把握することが可能な放送受信装置、リモコン装置およびそれらを含んだ放送受信システムを提供することである。

【0011】

第2の目的は、番組に関連する詳細な情報を容易に取得することが可能な放送

受信装置、リモコン装置およびそれらを含んだ放送受信システムを提供することである。

【0012】

第3の目的は、放送された懸賞クイズやアンケートに応募するための電子メールを自動的に作成することが可能な放送受信装置、リモコン装置およびそれらを含んだ放送受信システムを提供することである。

【0013】

【課題を解決するための手段】

本発明のある局面に従えば、放送受信装置は放送波に含まれる映像とデータとを分離するための分離手段と、分離手段によって分離された映像を表示し、分離されたデータに含まれるボタンデータに基づいて映像上にボタンを表示するための表示手段とを含み、表示手段はユーザによって選択されたボタンに対応する映像関連データを表示する。

【0014】

表示手段は、ユーザによって選択されたボタンに対応する映像関連データを表示するので、映像と映像関連データとの対応関係を容易に把握することが可能となる。

【0015】

好ましくは、放送受信装置はさらに外部から赤外線によって命令を受信する赤外線受信手段と、赤外線受信手段によって受信された命令に応じて、表示手段によって表示されるカーソルの移動を制御するためのカーソル移動手段と、カーソルの位置にあるボタンを検索するためのボタン検索手段とを含み、表示手段はボタン検索手段によって検索されたボタンに対応する映像関連データを表示する。

【0016】

したがって、ユーザはカーソルを移動させてボタンを選択するだけで、ボタンに対応する映像関連データを見ることができ、さらに操作性が向上する。

【0017】

本発明の別の局面に従えば、放送受信装置は、放送波に含まれる映像とデータとを分離するための分離手段と、分離手段によって分離された映像を表示し、分

離されたデータに含まれるボタンデータに基づいて映像上にボタンを表示するための表示手段と、ユーザによって選択されたボタンに対応するボタンデータを参照して、電子メールを作成するためのメール作成手段と、メール作成手段によって作成された電子メールを送信するためのメール送信手段とを含む。

【 0 0 1 8 】

メール作成手段は、ユーザによって選択されたボタンに対応するボタンデータを参照して、電子メールを作成するので、番組に関連する詳細な情報を要求するための電子メールを容易に作成することが可能となる。また、放送された懸賞クイズやアンケートに応募するための電子メールを自動的に作成することが可能となる。

【 0 0 1 9 】

好ましくは、放送受信装置はさらに、外部から赤外線によって命令を受信する赤外線受信手段と、赤外線受信手段によって受信された命令に応じて、表示手段によって表示されるカーソルの移動を制御するためのカーソル移動手段と、カーソルの位置にあるボタンを検索するためのボタン検索手段とを含み、メール作成手段は、ボタン検索手段によって検索されたボタンに対応するボタンデータを参照して、電子メールを作成する。

【 0 0 2 0 】

したがって、ユーザはカーソルを移動させてボタンを選択するだけで、ボタンに対応するボタンデータに基づく電子メールを作成することができ、さらに操作性が向上する。

【 0 0 2 1 】

さらに好ましくは、メール作成手段は、ボタン検索手段によって検索されたボタンに対応するボタンデータに含まれる雛形を用いて、電子メールを作成する。

【 0 0 2 2 】

したがって、電子メールの本文を自動的に作成することが可能となる。

さらに好ましくは、メール作成手段は、ボタン検索手段によって検索されたボタンに対応するボタンデータに含まれるメールアドレスを用いて、電子メールを作成する。

【 0 0 2 3 】

したがって、電子メールの宛先を自動的に取得することが可能となる。

さらに好ましくは、放送受信装置はさらに、ユーザ情報を管理するためのユーザ情報管理手段を含み、メール作成手段は、ユーザ情報管理手段によって管理されたユーザ情報に基づいて電子メールを作成する。

【 0 0 2 4 】

したがって、電子メールの発行者に関する情報を含んだ電子メールを自動的に作成することが可能となる。

【 0 0 2 5 】

本発明のさらに別の局面に従えば、放送受信装置は、放送波に含まれる映像とデータとを分離するための分離手段と、分離手段によって分離された映像を表示するための表示手段と、外部から命令を受信して、分離手段によって分離されたデータに含まれる映像関連データを外部へ送信するための通信手段とを含む。

【 0 0 2 6 】

したがって、外部にある装置の表示部に、映像関連データを表示することが可能となる。

【 0 0 2 7 】

好ましくは、放送受信手段はさらに、分離手段によって分離された映像から静止画を作成するための静止画作成手段を含み、通信手段は、分離手段によって分離されたデータに含まれるボタンデータと静止画作成手段によって作成された静止画とを外部へ送信する。

【 0 0 2 8 】

したがって、外部にある装置の表示部に、静止画とボタンとを関連付けて表示することができ、ボタンに対応する映像関連データを見ることが可能となる。

【 0 0 2 9 】

本発明のさらに別の局面に従えば、放送受信装置は、放送波に含まれる映像とデータとを分離するための分離手段と、分離手段によって分離された映像を表示するための表示手段と、外部から命令を受信して分離手段によって分離されたデータに含まれるボタンデータを送信し、外部から電子メールを受信するための第

1の通信手段と、第1の通信手段によって受信された電子メールを送信するための第2の通信手段とを含む。

【0030】

したがって、外部にある装置に電子メールを作成するための情報を送信し、受信した電子メールを公衆回線を介して送信することが可能となる。

【0031】

好ましくは、放送受信手段はさらに、分離手段によって分離された映像から静止画を作成するための静止画作成手段を含み、第1の通信手段は、分離手段によって分離されたデータに含まれるボタンデータと静止画作成手段によって作成された静止画とを外部へ送信する。

【0032】

したがって、外部にある装置の表示部に、静止画とボタンとを関連付けて表示することが可能となる。

【0033】

本発明のさらに別の局面に従えば、リモコン装置は、外部からデータと画像とを受信するための通信手段と、通信手段によって受信した画像を表示し、データに含まれるボタンデータに基づいて画像上にボタンを表示するための表示手段と、表示手段によって表示されたボタンを選択するための選択手段とを含み、表示手段は、選択手段によって選択されたボタンに対応する映像関連データを表示する。

【0034】

表示手段は、選択されたボタンに対応する映像関連データを表示するので、映像と映像関連データとの対応関係を容易に把握することが可能となる。

【0035】

本発明のさらに別の局面に従えば、リモコン装置は、外部からデータと画像とを受信し、電子メールを外部へ送信するための通信手段と、通信手段によって受信した画像を表示し、データに含まれるボタンデータに基づいて画像上にボタンを表示するための表示手段と、表示手段によって表示されたボタンを選択するための選択手段と、選択手段によって選択されたボタンに対応するボタンデータを

参照して、電子メールを作成するためのメール作成手段とを含む。

【 0 0 3 6 】

メール作成手段は、選択されたボタンに対応するボタンデータを参照して、電子メールを作成するので、番組に関連する詳細な情報を要求するための電子メールを容易に作成することが可能となる。また、放送された懸賞クイズやアンケートに応募するための電子メールを自動的に作成することが可能となる。

【 0 0 3 7 】

好ましくは、メール作成手段は、選択手段によって選択されたボタンに対応するボタンデータに含まれる雛形を用いて、電子メールを作成する。

【 0 0 3 8 】

したがって、電子メールの本文を自動的に作成することが可能となる。

さらに好ましくは、メール作成手段は、選択手段によって選択されたボタンに対応するボタンデータに含まれるメールアドレスを用いて、電子メールを作成する。

【 0 0 3 9 】

したがって、電子メールの宛先を自動的に取得することが可能となる。

さらに好ましくは、リモコン装置はさらに、ユーザ情報を管理するためのユーザ情報管理手段を含み、メール作成手段は、ユーザ情報管理手段によって管理されたユーザ情報に基づいて、電子メールを作成する。

【 0 0 4 0 】

したがって、電子メールの発行者に関する情報を含んだ電子メールを自動的に作成することが可能となる。

【 0 0 4 1 】

本発明のさらに別の局面に従えば、放送受信システムは、放送波に映像およびデータを重畳して送信する放送装置と、放送装置から送信された放送波を受信する放送受信装置と、放送受信装置を制御するリモコン装置とを含み、放送受信装置は、放送装置から送信された放送波に含まれる映像とデータとを分離するための分離手段と、分離手段によって分離された映像を表示し、分離されたデータに含まれるボタンデータに基づいて映像上にボタンを表示するための表示手段と、

リモコン装置からの指示に応じて、表示手段によって表示されたボタンを選択するための選択手段とを含み、表示手段は、選択手段によって選択されたボタンに対応する映像関連データを表示する。

【0042】

表示手段は、選択されたボタンに対応する映像関連データを表示するので、映像と映像関連データとの対応関係を容易に把握することが可能となる。

【0043】

本発明のさらに別の局面に従えば、放送受信システムは、放送波に映像およびデータを重畳して送信する放送装置と、放送装置から送信された放送波を受信する放送受信装置と、放送受信装置を制御するリモコン装置と、公衆回線に接続されるメールサーバとを含み、放送受信装置は、放送装置から送信された放送波に含まれる映像とデータとを分離するための分離手段と、分離手段によって分離された映像を表示し、分離されたデータに含まれるボタンデータに基づいて映像上にボタンを表示するための表示手段と、リモコン装置からの指示に応じて、表示手段によって表示されたボタンを選択するための選択手段と、選択手段によって選択されたボタンに対応するボタンデータを参照して、電子メールを作成するためのメール作成手段と、メール作成手段によって作成された電子メールをメールサーバへ送信するためのメール送信手段とを含む。

【0044】

メール作成手段は、選択されたボタンに対応するボタンデータを参照して、電子メールを作成するので、番組に関連する詳細な情報を要求するための電子メールを容易に作成することが可能となる。また、放送された懸賞クイズやアンケートに応募するための電子メールを自動的に作成することが可能となる。

【0045】

本発明のさらに別の局面に従えば、放送受信システムは、放送波に映像およびデータを重畳して送信する放送装置と、放送装置から送信された放送波を受信する放送受信装置と、放送受信装置を制御するリモコン装置とを含み、放送受信装置は、放送装置から送信された放送波に含まれる映像とデータとを分離するための分離手段と、分離手段によって分離された映像を表示するための第1の表示手

段と、リモコン装置から命令を受信して、分離手段によって分離されたデータに含まれるボタンデータと映像関連データと画像とをリモコン装置へ送信するための第1の通信手段とを含み、リモコン装置は、放送受信装置からデータに含まれるボタンデータと映像関連データと画像とを受信するための第2の通信手段と、第2の通信手段によって受信した画像を表示し、データに含まれるボタンデータに基づいて画像上にボタンを表示するための第2の表示手段と、第2の表示手段によって表示されたボタンを選択するための選択手段とを含み、第2の表示手段は、選択手段によって選択されたボタンに対応する映像関連データを表示する。

【0046】

第2の表示手段は、選択されたボタンに対応する映像関連データを表示するので、映像と映像関連データとの対応関係を容易に把握することが可能となる。

【0047】

本発明のさらに別の局面に従えば、放送受信システムは、放送波に映像およびデータを重畳して送信する放送装置と、放送装置から送信された放送波を受信する放送受信装置と、放送受信装置を制御するリモコン装置と、公衆回線に接続されるメールサーバとを含み、放送受信装置は、放送装置から送信された放送波に含まれる映像とデータとを分離するための分離手段と、分離手段によって分離された映像を表示するための第1の表示手段と、リモコン装置から命令を受信して、分離手段によって分離されたデータに含まれるボタンデータと画像とをリモコン装置へ送信し、リモコン装置から電子メールを受信するための第1の通信手段と、リモコン装置から受信した電子メールをメールサーバへ送信するためのメール送信手段とを含み、リモコン装置は、放送受信装置からデータに含まれるボタンデータと画像とを受信し、電子メールを放送受信装置へ送信するための第2の通信手段と、第2の通信手段によって受信した画像を表示し、データに含まれるボタンデータに基づいて画像上にボタンを表示するための第2の表示手段と、第2の表示手段によって表示されたボタンを選択するための選択手段と、選択手段によって選択されたボタンに対応するボタンデータを参照して、電子メールを作成するためのメール作成手段とを含む。

【0048】

メール作成手段は、選択されたボタンに対応するボタンデータを参照して、電子メールを作成するので、番組に関連する詳細な情報を要求するための電子メールを容易に作成することが可能となる。また、放送された懸賞クイズやアンケートに応募するための電子メールを自動的に作成することが可能となる。

【0049】

【発明の実施の形態】

（実施の形態1）

図1は、本発明の実施の形態における放送受信システムの概略構成を示すブロック図である。この放送受信システムは、映像関連データや映像関連データにリンク付けた映像関連ボタン（以下、単にボタンと呼ぶ。）を映像信号に重畳して番組放送を行なう放送装置101と、放送装置101によって放送される映像、映像関連データおよび映像関連データにリンク付けされたボタン等を表示し、公衆回線を介して電子メールを送受信する放送受信装置102と、放送受信装置102等を制御するリモコン103と、公衆回線を介して電子メールを送受信するメールサーバ104と、リモコン103によって制御されるパーソナルコンピュータ（以下、パソコンと呼ぶ。）105とを含む。

【0050】

放送受信装置102は、放送装置101によって放送される映像、映像関連データおよび映像関連データにリンク付けたボタンを受信して、映像等を表示部に表示する。放送受信装置102の表示部に表示された映像にボタンが重ねあわせて表示されている場合には、ユーザがリモコン103を操作してボタンを選択することによって、その選択されたボタンに対応する映像関連データがあればその映像関連データを放送受信装置102の表示部に表示するか、その映像関連データをリモコン103に送信してリモコン103上の表示部に表示する。

【0051】

また、放送受信装置102の表示部に表示されたボタンにメールアドレスや電子メールの雛形などの情報が付加されている場合には、ユーザはリモコン103を操作して放送受信装置102から公衆回線を介してメールサーバ104へ電子メールを送信することができる。リモコン103が、電子メールを送信する機能

を有する電話機との複合機の場合には、直接公衆回線を介してメールサーバ 1 0 4 に電子メールを送信するようにしても良い。また、リモコン 1 0 3 に電子メールを蓄積しておき、まとめてパソコン 1 0 5 へ転送してから電子メールを公衆回線を介してメールサーバ 1 0 4 へ送信するようにしても良い。

【 0 0 5 2 】

送信される電子メールには、返信用アドレスとしてパソコン 1 0 5 等のメールアドレスが書かれており、メールサーバ 1 0 4 はそのメールアドレスを参照して、要求があった映像関連データを電子メールとしてパソコン 1 0 5 等に返送する。また、メールサーバ 1 0 4 は、ユーザから送信された電子メールの内容に基づいて分類を行ない、集計リスト等を作成することができる。

【 0 0 5 3 】

図 2 は、本実施の形態における放送受信装置の外観例を示す図である。放送受信装置 1 0 2 は、受信した映像等を表示する C R T 2 0 2 と、赤外線によってリモコン 1 0 3 との間でデータを送受信する赤外線受発光部 2 0 5 と、 L E D 2 1 0 とを含む。C R T 2 0 2 上に、映像に重ねあわせてボタンが表示される場合には、そのボタンを選択するためのカーソルも表示される。L E D 2 1 0 は、映像関連データが受信されているときに点灯または点滅して、ユーザに映像関連データがあることを知らせる。なお、映像関連データが受信されていることをユーザに知らせる手段はこの L E D 2 1 0 に限られず、たとえば番組の放送中にアナウンスがそのことを喋ったり、ボタンやボタンを選択するためのカーソルを自動的に表示したりしても良い。

【 0 0 5 4 】

図 3 は、本実施の形態におけるリモコン 1 0 3 の外観例を示す図である。このリモコン 1 0 3 は、映像関連データ等がある場合に映像関連ボタンおよびカーソルを表示するよう指示する“表”ボタン 3 1 1 と、映像関連ボタンおよびカーソルの表示を終了して、映像のみの表示をするよう指示する“消”ボタン 3 1 2 と、映像関連データがある場合はその内容を C R T 2 0 2 に表示し、映像関連データがない場合には電子メールを作成するよう指示する“決”ボタン 3 1 3 と、カーソルの移動する方向を指示するカーソル移動ボタン 3 1 4 と、放送受信装置 1

02やパソコン105との間で赤外線データを送受信する赤外線受発光部315を含む。なお、リモコン103の回路構成は、一般的なりモコンと同様であるので詳細な説明は行わない。

【0055】

図4は、本実施の形態における放送受信装置102の概略構成を示すブロック図である。この放送受信装置102は、図示しないアンテナを介して放送波を受信して映像信号とデータとに分離する映像／データ分離部201と、受信した映像等を表示するCRT202と、映像／データ分離部によって分離されたデータ（ボタンデータ、映像関連データ）を保存するメモリ203と、リモコン103から送信される赤外線データに応じて、メモリ203に保存されたボタンデータを検索するボタンデータ検索部204と、赤外線によってリモコン103との間でデータを送受信する赤外線受発光部205と、リモコン103から送信される赤外線データに応じて、CRT202上に表示されるカーソルの移動を制御するカーソル制御部206と、予め登録されているユーザ情報を管理するユーザ情報管理部207と、ユーザ情報管理部207によって管理されるユーザ情報等を参照して電子メールを作成するメール作成部208と、メール作成部208によって作成された電子メールを送信するメール送信部209と、LED（Light Emitting Diode）210を含む。

【0056】

映像／データ分離部201は、図示しないアンテナを介して受信した放送波の検波、復調等を行なって映像信号とデータ信号とに分離し、映像信号をCRT202へ出力することによって、CRT202上に映像を表示する。また、映像／データ分離部201は、分離したデータ信号からデータを再生してメモリ203に保存する。映像信号に重畳されたデータとして、ボタンデータおよび映像関連データが含まれる。

【0057】

映像信号にボタンデータが重畳されている場合には、CRT202上に表示された映像に重ねあわせてボタンが表示され、ユーザは表示されたボタンの中からいずれかを選択することが可能となる。また、CRT202上に実際にボタンが

表示されていない場合には、仮想的なボタンとしてLED210を光らせることによってユーザに映像の他に映像関連データを取出すことができることを知らせるようにしても良い。また、ユーザに映像関連データがあることを知らせる手段として、たとえば放送の中でアナウンサが映像関連データがあることを話しても良いし、カーソル制御部206がボタンを選択するためのカーソルを表示するようにしても良いが、これらに限られるものではない。

【0058】

赤外線受発光部205は、リモコン103との間で赤外線データ通信を行い、リモコン103からカーソル移動命令やボタンの選択命令を受信する。赤外線受発光部205によってボタンの選択命令が受信されると、ボタンデータ検索部204は、メモリ203に保存されたボタンデータを参照して、ボタンが選択された時点のカーソル位置にあるボタンを検索する。ボタンデータ検索部204は、カーソル位置に対応するボタンがメモリ203にあり、そのボタンに関連付けられている関連データがある場合には、その関連データをCRT202上に表示する。また、そのボタンにメール作成のためのメールアドレスや雛形が付加されている場合には、メール作成部208にその情報を転送するとともに、電子メールの作成命令を出力する。

【0059】

ボタンデータ検索部204から電子メールの作成命令があると、メール作成部208は返信用のメールアドレスをユーザ情報管理部207から抽出し、メモリ203からメールの雛形を電子メールの本文として抽出し、電子メールを作成する。そして、メール送信部209は公衆回線を介して、メール作成部208によって作成された電子メールをボタンに付加されたメールアドレス宛てに送信する。なお、電子メールの送信には課金などの負担がユーザにかかる場合があるので、電子メールを送信する前にユーザに対して電子メール送信の確認を行なうようにしても良い。

【0060】

なお、本実施の形態における放送受信装置の表示装置として、CRT202が用いられた場合について説明したが、これに限られるものではない。たとえば、

液晶ディスプレイなどのように、映像、ボタンおよびカーソル等を表示できるものであれば良い。

【 0 0 6 1 】

図 5 は、本実施の形態における放送受信装置の処理手順を説明するためのフローチャートである。まず、映像／データ分離部 2 0 1 は、放送波にデータが重畳されているか否かを判定する（S 1）。放送波にデータが重畳されていない場合には（S 1，なし）、ステップ S 1 へ戻って処理を繰返す。また、放送波にデータが重畳されている場合には（S 1，あり）、映像／データ分離部 2 0 1 はボタンデータ等をメモリ 2 0 3 に蓄積する（S 2）。

【 0 0 6 2 】

次に、赤外線受発光部 2 0 5 を介してユーザからの指示が入力されたか否かが判定される。ユーザがリモコン 1 0 3 のカーソル移動ボタンを押した場合には（S 3，カーソル移動ボタン）、赤外線受発光部 2 0 5 はカーソルの移動命令をカーソル制御部 2 0 6 へ出力する（S 4）。カーソル制御部 2 0 6 は、カーソルの移動命令を受けると、ユーザによって指示された方向にカーソルの移動を行う。

【 0 0 6 3 】

ユーザがリモコン 1 0 3 を操作して、ボタンの選択操作を行った場合には（S 3，選択操作）、ボタンデータ検索部 2 0 4 はカーソル位置とボタンとの間に対応関係があるか否かを判定する（S 5）。カーソル位置とボタンとの間に対応関係がなければ（S 5，なし）、ステップ S 1 へ戻って以降の処理を繰返す。また、カーソル位置とボタンとの間に対応関係があれば（S 5，あり）、ボタンデータ検索部 2 0 4 は、対応するボタンに関連する情報（映像関連データ）をメモリ 2 0 3 から抽出する。

【 0 0 6 4 】

メモリ 2 0 3 に映像関連データがあれば（S 7，Yes）、抽出した映像関連データを CRT 2 0 2 に表示する（S 8）。また、メモリ 2 0 3 にボタンに対応する映像関連データがなければ（S 7，No）、そのボタンに対応する電子メールの情報が存在するので、メール作成部 2 0 8 はそのボタンに付加されている電子メールの雛形から電子メールを作成する（S 9）。そして、メール送信部 2 0

9 は、作成された電子メールを送信する（S 1 0）。

【 0 0 6 5 】

次に、本実施の形態における放送受信装置 1 0 2 が、実際に放送された番組を受信する場合について説明する。

【 0 0 6 6 】

（番組例 1）

まず、受信する番組例として、T V ショッピングの番組が放送される場合について説明する。T V ショッピングにおいて、放送されている映像によって商品の説明が行われるが、説明される内容のより詳細なカタログなどの情報はメールサーバ 1 0 4 に予め蓄積されているものとする。

【 0 0 6 7 】

図 6 は、T V ショッピングにおいて使用されるボタンデータの一例を示す図である。このボタンデータには、画面にボタンを表示するときの座標であるボタン座標と、ボタンのサイズと、ボタン名と、電子メールの送信先アドレスと、ボタンの有効期限と、電子メールの有効期限と、電子メールの雛形とを含む。

【 0 0 6 8 】

C R T 2 0 2 に表示された映像の中の対象となる商品と重なる位置に、ボタン座標（x，y）およびボタンサイズ（w，h）が設定され、商品の映像に重ねあわせてボタンが表示される。番組の進行で映像が変わるのに伴って、ボタン座標やボタンサイズのデータが送りなおされ、異なるボタン座標およびボタンサイズが設定される。また、ボタン有効期限が設定されていれば、番組の進行に伴ってボタンが不要となったときに簡単に消去することができる。

【 0 0 6 9 】

図 4 に示す電子メールの雛形の項目の中で＜＞で括られている部分には、メール作成部 2 0 8 が電子メールを作成する際に、ユーザ情報が記述される。また、雛形の他の部分は、メール作成部 2 0 8 が電子メールを作成する際に、そのまま使用される。この雛形は、放送局側で決定することができるので、メールサーバ 1 0 4 がその電子メールを受信したときに処理しやすい形式で作成される。たとえば、雛形の 1 行目に商品名、2 行目に返信アドレス、3 行目に氏名というよう

に決めておけば、電子メールに記述された 1 行目の商品に関する情報を、2 行目のアドレスに送信すれば良いことが直ぐに分かる。また、送信アドレスが複数のボタンで共通であれば、予め送信アドレスを映像に重畳して送信しておくことで、個々のボタンに送信アドレスを記述しておく必要がなくなる。

【0070】

ユーザが、CRT 202 に表示された商品にカーソルをあわせ、ボタンを選択することによって、メール作成部 208 は電子メールの作成を開始する。

【0071】

図 7 は、メール作成部 208 によって作成された電子メールの一例を示す図である。この電子メールの送信先アドレスには、図 6 に示すボタンデータに付加された送信アドレスが記述される。また、電子メールの本文の作成には、図 6 に示すボタンデータに付加された雛形が用いられる。雛形の〈返信アドレス〉には、ユーザ情報管理部 207 によって保持されるユーザ情報が参照されて、ユーザのメールアドレスが記述される。また、雛形の〈名前〉には、ユーザの名前が記述される。なお、本文の他の部分は、雛形の内容がそのまま使用される。また、ボタンにメール有効期限が設定されている場合には、電子メール作成部 208 は電子メールを作成して発信しないようにすることもできる。

【0072】

メールサーバ 104 は、受信した電子メールの本文を検索し、要求されている商品に対応する情報が記述された電子メールをユーザに送返する。このユーザに返送する情報として、商品のカタログ等の情報だけでなく、割引券や予約情報先のような購入を促す情報を添付するようにしても良い。ユーザは、送返された電子メールをパソコン 105 で閲覧することができる。

【0073】

(番組例 2)

次に、受信する番組の他の一例として、野球中継の番組が放送される場合について説明する。野球中継において、番組の中で X チームと Y チームとのいずれが勝つかというようなクイズを出して、正解者の中から抽選でプレゼントを贈るという場合について考える。図 8 は、野球中継の番組の中で、映像に重畳されて送

信されるボタンデータの一例を示す図である。このボタンデータには、ボタン 1 およびボタン 2 のデータが含まれる。ボタン 1 は X チームの映像に、ボタン 2 は Y チームの映像に重ねあわされて表示される。なお、図 8 に示すそれぞれのボタンデータの内容は、図 6 に示すボタンデータの内容と同様であるので、詳細な説明は繰返さない。

【 0 0 7 4 】

図 9 は、野球中継の映像に重ねあわされてボタンが表示された場合の一例を示す図である。C R T 2 0 2 に表示された映像上に、ボタン 1 (7 0 1) およびボタン 2 (7 0 2) が表示され、それぞれ X チームおよび Y チームに対応していることを示している。また、ボタン 1 およびボタン 2 を仮想ボタンとして表示しない場合には、図 1 0 に示すように有効領域 8 0 1 および 8 0 2 を表示して、カーソルがある方の有効領域のチームが選択されたものとしても良い。番組の進行で映像が変わるのに伴って、ボタン座標やボタンサイズ的数据が送りなおされ、異なるボタン座標およびボタンサイズが設定される。また、ボタン有効期限を設定して、アンケートの締切時間になればボタンを消去することも可能である。

【 0 0 7 5 】

ボタンが選択されたときの処理は、番組例 1 において説明した処理と同様である。すなわち、メール作成部 2 0 8 は、ユーザによって選択された方のボタンに対応するボタンデータを参照して、電子メールを作成する。そして、メール送信部 2 0 9 は、メール作成部 2 0 8 によって作成された電子メールを公衆回線を介してメールサーバ 1 0 4 へ送信する。

【 0 0 7 6 】

メールサーバ 1 0 4 は、ユーザからの電子メールを受信すると、不正による回答を排除する。たとえば、同一ユーザから複数の回答があった場合には、最初に受信した回答のみを有効とし、他の回答を不正として扱うようにする。ユーザから送信される電子メールはメールサーバ 1 0 4 によって処理されるので、放送される映像に重畳される電子メールの雛形が、図 6 または図 8 に示すような人間にとって可読性が高いものである必要はない。また、放送中に送信したデータに対する電子メール以外のものを排除したいときには、電子メールの雛形を暗号化し

て送信しておき、メールサーバ 1 0 4 で復号化することにより、正当な電子メールのみを処理することが可能である。

【 0 0 7 7 】

また、メールサーバ 1 0 4 は、受信した電子メールを蓄積しておき、試合の終了後に正解者の中から抽選により当選者を決定するようにしても良い。電子メールの内容にユーザの住所や氏名などの情報が記述されているので、放送局は当選者の宛先にプレゼントを送ることができる。なお、正解の発表は放送中の映像など、電子メール以外の手段によっても可能であるので、必ずしも電子メールを当選者のパソコン 1 0 5 へ送信する必要はない。

【 0 0 7 8 】

また、上述した番組例以外にも、同様にしてクイズ番組や討論番組等を作成すれば、番組の放送中に択一式のアンケートや世論調査なども簡単に行えるようになる。

【 0 0 7 9 】

以上説明したように、本実施の形態における放送受信システムによれば、放送受信装置 1 0 2 は映像関連データに対応するボタンを映像に重ねあわせて表示するようにしたので、ユーザは映像と映像関連データとの対応関係を容易に把握することが可能となった。また、放送受信装置 1 0 2 は放送波に重畳されたボタンデータからメールアドレスと電子メールの雛形とを抽出し、電子メールを自動的に作成して送信するようにしたので、ユーザは電話をかけたり、葉書を書いたり、電子メールを作成したりする必要がなくなった。また、放送局側においても、メールサーバ 1 0 4 に蓄積されている電子メールを参照するだけで、ユーザからのアンケートやクイズの回答等を集計することができ、集計に必要となる手間を省くことが可能となった。

【 0 0 8 0 】

(実施の形態 2)

本発明の実施の形態 2 における放送受信システムの概略構成は、図 1 に示す実施の形態 1 における放送受信システムと比較して、放送受信装置およびリモコンの構成が異なる点のみが異なる。したがって、重複する構成および機能の詳細な

説明は繰返さない。なお、本実施の形態における放送受信装置およびリモコンの参照符号を 1 0 2' および 1 0 3' として説明する。

【 0 0 8 1 】

図 1 1 は、本実施の形態における放送受信装置 1 0 2' の概略構成を示すブロック図である。この放送受信装置 1 0 2' は、図示しないアンテナを介して放送波を受信して映像信号とデータとに分離する映像／データ分離部 2 0 1 と、受信した映像等を表示する C R T 2 0 2 と、映像／データ分離部によって分離されたデータ（ボタンデータ、映像関連データ）を保存するメモリ 2 0 3 と、赤外線によってリモコン 1 0 3' との間でデータを送受信する赤外線受発光部 2 0 5 と、リモコン 1 0 3' から受信した電子メールを送信するメール送信部 2 0 9 と、L E D 2 1 0 と、映像から静止画を抽出してメモリ 2 0 3 に保存する静止画作成部 2 1 1 とを含む。

【 0 0 8 2 】

静止画作成部 2 1 1 は、映像／データ分離部 2 0 1 によって分離された映像から 1 フレーム分の画像を切出し、必要に応じて縮小することにより静止画としてメモリ 2 0 3 に保存する。この静止画は、後述するリモコン 1 0 3' の表示部に表示され、ボタンを表示する背景の画像として使用される。なお、リモコンに静止画を表示する機能がなければ、この静止画作成部 2 1 1 を省略することも可能である。

【 0 0 8 3 】

赤外線受発光部 2 0 5 は、リモコン 1 0 3' から映像関連データ取得の指示を受信すると、メモリ 2 0 3 に保存されているボタンデータと、静止画作成部 2 1 1 によって作成された静止画とを抽出してリモコン 1 0 3' へ送信する。ユーザによって選択されたボタンに対応する映像関連データがある場合は、リモコン 1 0 3' から映像関連データの送信指示があるので、赤外線受発光部 2 0 5 はその指示に応じて映像関連データをリモコン 1 0 3' へ送信する。

【 0 0 8 4 】

また、後述するように、リモコン 1 0 3' によって電子メールが作成された場合には、赤外線受発光部 2 0 5 はその電子メールを受信する。そして、メール送

信部 2 0 9 は、リモコン 1 0 3' から受信した電子メールを公衆回線を介してメールサーバ 1 0 4 へ送信する。

【 0 0 8 5 】

図 1 2 は、本実施の形態におけるリモコンの外観例を示す図である。このリモコン 1 0 3' は、放送受信装置 1 0 2' との間で赤外線通信を行う赤外線受発光部 3 0 1 と、タブレット付液晶ディスプレイ（表示部） 3 0 3 と、映像関連データ等がある場合に映像関連ボタンおよびカーソルを表示するよう指示する“表”ボタン 3 1 1 と、映像関連ボタンおよびカーソルの表示を終了して、映像のみの表示をするよう指示する“消”ボタン 3 1 2 とを含む。

【 0 0 8 6 】

ユーザが“表”ボタン 3 1 1 を押下すると、映像関連ボタンを表示するモードに切替わる。そのとき、赤外線受発光部 3 0 1 は放送受信装置 1 0 2' に対して映像関連データの取得指示を行い、放送受信装置 1 0 2' からボタンデータおよび静止画を受信する。この受信した静止画はタブレット付液晶ディスプレイ 3 0 3 に表示され、静止画上にボタンが表示される。ユーザが表示されたボタンにタッチすると、タブレット付液晶ディスプレイ 3 0 3 はその情報を入力してボタンの選択が行われる。

【 0 0 8 7 】

選択されたボタンに対応する映像関連データがある場合には、タブレット付液晶ディスプレイ 3 0 3 にその映像関連データが表示される。映像関連データがない場合には、ボタンデータに付加された情報が参照されて電子メールが作成され、赤外線送受信部 3 0 1 を介して放送受信装置 1 0 2' へ送信される。また、ユーザが“消”ボタン 3 1 2 を押下すると、映像関連ボタンを表示するモードが終了し、表示部 3 0 3 には何も表示されない。

【 0 0 8 8 】

図 1 3 は、本実施の形態におけるリモコン 1 0 3' の概略構成を示すブロック図である。このリモコン 1 0 3' は、赤外線によって放送受信装置 1 0 2' との間でデータを送受信する赤外線受発光部 3 0 1 と、赤外線受発光部 3 0 1 によって受信されたデータ（ボタンデータ、映像関連データ）を保存するメモリ 3 0 2

と、タブレット付液晶ディスプレイ（表示部）303と、タブレット付液晶ディスプレイ303上のタッチされた位置に対応するボタンを選択するボタン選択部304と、ボタン選択部304によって選択されたボタンに対応するボタンデータを検索するボタンデータ検索部305と、予め登録されているユーザ情報を管理するユーザ情報管理部306と、ユーザ情報管理部306によって管理されるユーザ情報等を参照して電子メールを作成するメール作成部307と、“表”ボタン311、“消”ボタン312等が押下されたことを検出する制御入力部308と、メール作成部307によって作成された電子メールを蓄積するメール蓄積部309とを含む。

【0089】

制御入力部308が“表”ボタン311が押下されたことを検出すると、赤外線受発光部301は映像関連データ取得の指示を放送受信装置102'へ送信し、放送受信装置102'からその指示に応じたボタンデータと静止画とを受信してメモリ302に保存する。表示部303は、メモリ302に保存されている静止画を表示し、その静止画の映像に対応させてボタンを表示する。なお、表示部303が静止画を表示する機能を有していなければ、ボタン名を付したボタンのみを表示するようにしても良い。

【0090】

ユーザが表示部303にタッチしてボタンが選択されると、ボタンデータ検索部305は選択されたボタンに対応する映像関連データがあれば、表示部303にその映像関連データを表示させる。また、選択されたボタンに対応する映像関連データがなければ、そのボタンに対応するボタンデータを抽出してメール作成部307に電子メールを作成させる。そして、メール作成部307によって作成された電子メールは、赤外線受発光部301によって放送受信装置102'へ送信される。また、メール作成部307によって作成された電子メールは、メール蓄積部309に蓄積されて、後でまとめて放送受信装置102'へ送信されても良い。なお、リモコン103'が、電子メールを送信する機能を有する電話機との複合機の場合には、直接公衆回線を介してメールサーバ104に電子メールを送信するようにしても良い。

【 0 0 9 1 】

本実施の形態においては、リモコン 1 0 3' の表示部 3 0 3 に静止画を表示するようにしたが、放送受信装置 1 0 2' と同様に動画を表示するようにしても良い。また、リモコン 1 0 3' 内にユーザ情報管理部 3 0 6 があるので、携帯性が高い。すなわち、放送受信装置が個人のものでなく公共のものであっても、ユーザが外出中に放送受信装置による放送を見て詳細な情報が欲しい場合には、家庭にあるパソコンのメールアドレスを指定することにより、帰宅後にその詳細な情報を取得することができる。

【 0 0 9 2 】

以上説明したように、本実施の形態における放送受信システムによれば、リモコン 1 0 3' の表示部 3 0 3 に、映像関連データに対応するボタンを静止画に重ねあわせて表示するようにしたので、ユーザは映像と映像関連データとの対応関係を容易に把握することが可能となった。また、リモコン 1 0 3' は放送波に重畳されたボタンデータからメールアドレスと電子メールの雛形とを抽出し、電子メールを自動的に作成するようにしたので、ユーザは電話をかけたり、葉書を書いたり、電子メールを作成したりする必要がなくなった。また、放送局側においても、メールサーバ 1 0 4 に蓄積されている電子メールを参照するだけで、ユーザからのアンケートやクイズの回答等を集計することができ、集計に必要な手間を省くことが可能となった。リモコン 1 0 3' の表示部 3 0 3 にボタン等が表示され、放送受信装置 1 0 2' には映像のみが表示されるため、通常の映像を見ながら映像関連データを閲覧したりすることが可能となり、ユーザによる操作性が向上した。

【 0 0 9 3 】

今回開示された実施の形態は、すべての点で例示であって制限的なものではないと考えられるべきである。本発明の範囲は上記した説明ではなくて特許請求の範囲によって示され、特許請求の範囲と均等の意味および範囲内でのすべての変更が含まれることが意図される。

【図面の簡単な説明】

【図 1】 本発明の実施の形態 1 における放送受信システムの概略構成を示

すブロック図である。

【図 2】 本発明の実施の形態 1 における放送受信装置 1 0 2 の外観例を示す図である。

【図 3】 本発明の実施の形態 1 におけるリモコン 1 0 3 の外観例を示す図である。

【図 4】 本発明の実施の形態 1 における放送受信装置 1 0 2 の概略構成を示すブロック図である。

【図 5】 本発明の実施の形態 1 における放送受信装置 1 0 2 の処理手順を説明するためのフローチャートである。

【図 6】 ボタンデータの一例を示す図である。

【図 7】 メール作成部 2 0 8 によって作成された電子メールの一例を示す図である。

【図 8】 ボタンデータの他の一例を示す図である。

【図 9】 映像にボタンが重ねあわせて表示された場合を示す図である。

【図 1 0】 映像に有効領域が表示された場合を示す図である。

【図 1 1】 本発明の実施の形態 2 における放送受信装置 1 0 2' の概略構成を示すブロック図である。

【図 1 2】 本発明の実施の形態 2 におけるリモコン 1 0 3' の外観例を示す図である。

【図 1 3】 本発明の実施の形態 2 におけるリモコン 1 0 3' の概略構成を示すブロック図である。

【符号の説明】

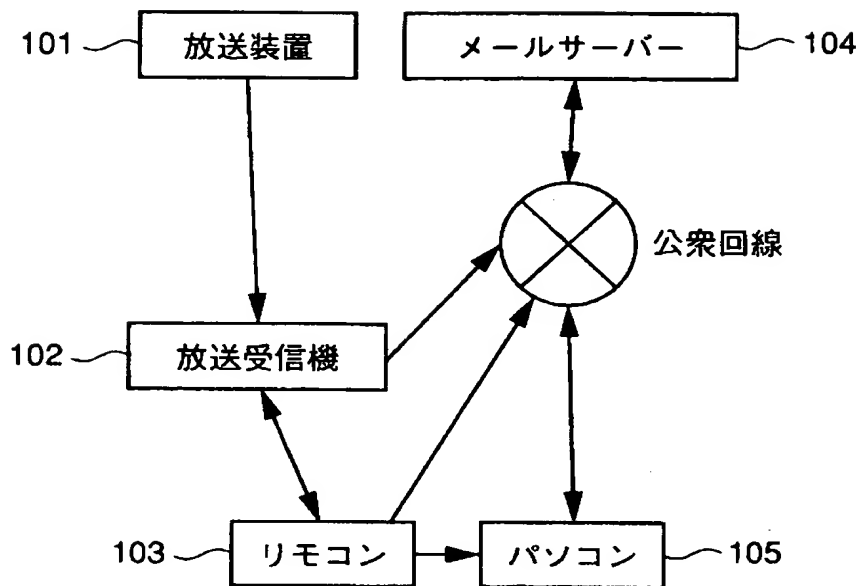
1 0 1 放送装置、1 0 2, 1 0 2' 放送受信装置、1 0 3, 1 0 3' リモコン、1 0 4 メールサーバ、1 0 5 パソコン、2 0 1 映像/データ分離部、2 0 2 C R T、2 0 3, 3 0 2 メモリ、2 0 4, 3 0 5 ボタンデータ検索部、2 0 5, 3 0 1 赤外線受発光部、2 0 6 カーソル制御部、2 0 7, 3 0 6 ユーザ情報管理部、2 0 8, 3 0 7 メール作成部、2 0 9 メール送信部、2 1 0 L E D、2 1 1 静止画作成部、3 0 3 表示部、3 0 4 ボタン選択部、3 0 8 制御入力部、3 0 9 メール蓄積部、3 1 1 “表” ボタン

特 2 0 0 0 - 2 0 6 4 0 0

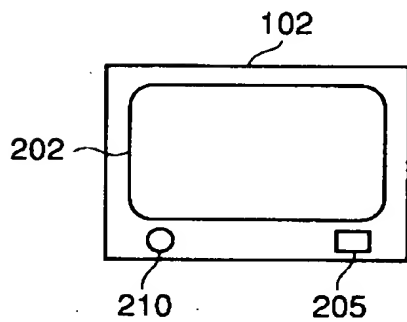
、 3 1 2 “消” ボタン、 3 1 3 “決” ボタン、 3 1 4 カーソル移動ボタン

【書類名】 図面

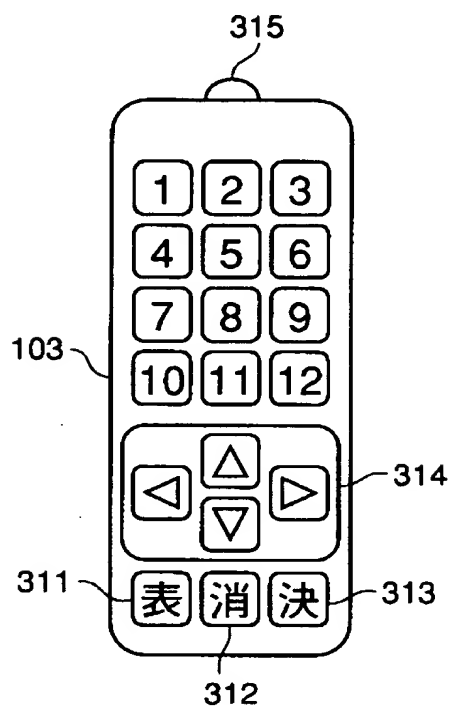
【図 1】



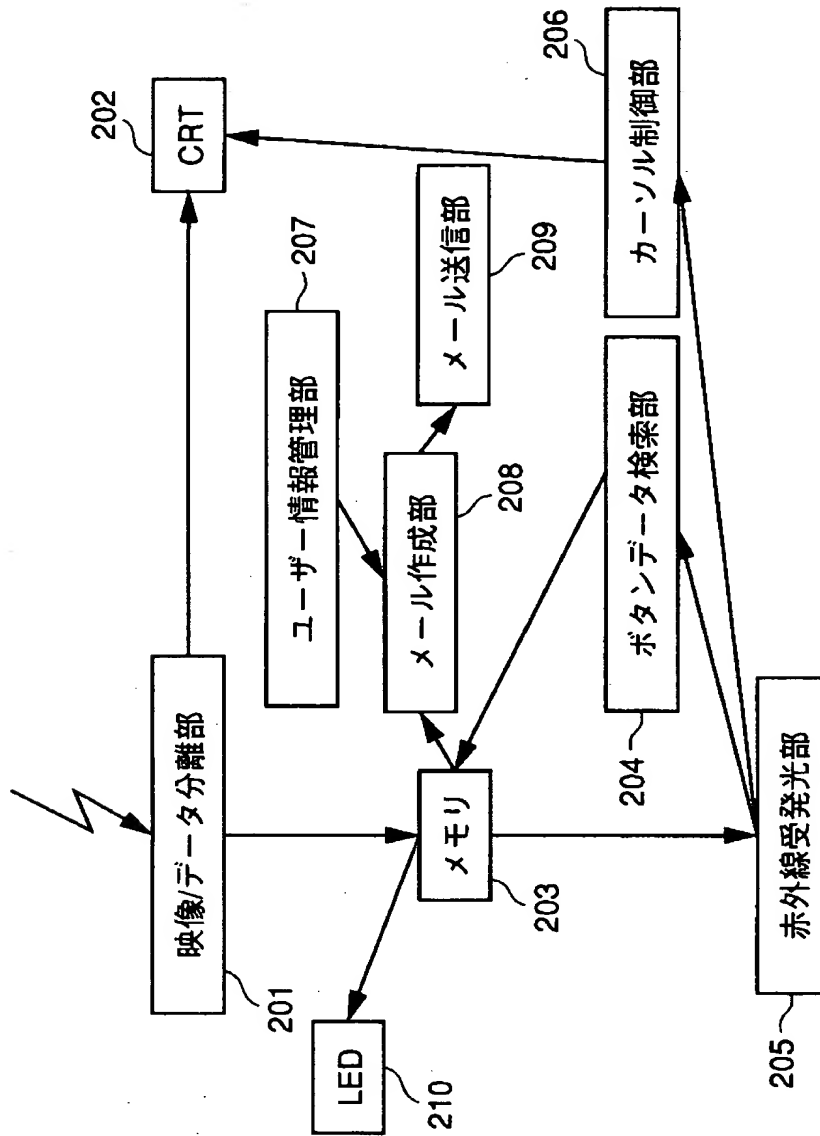
【図 2】



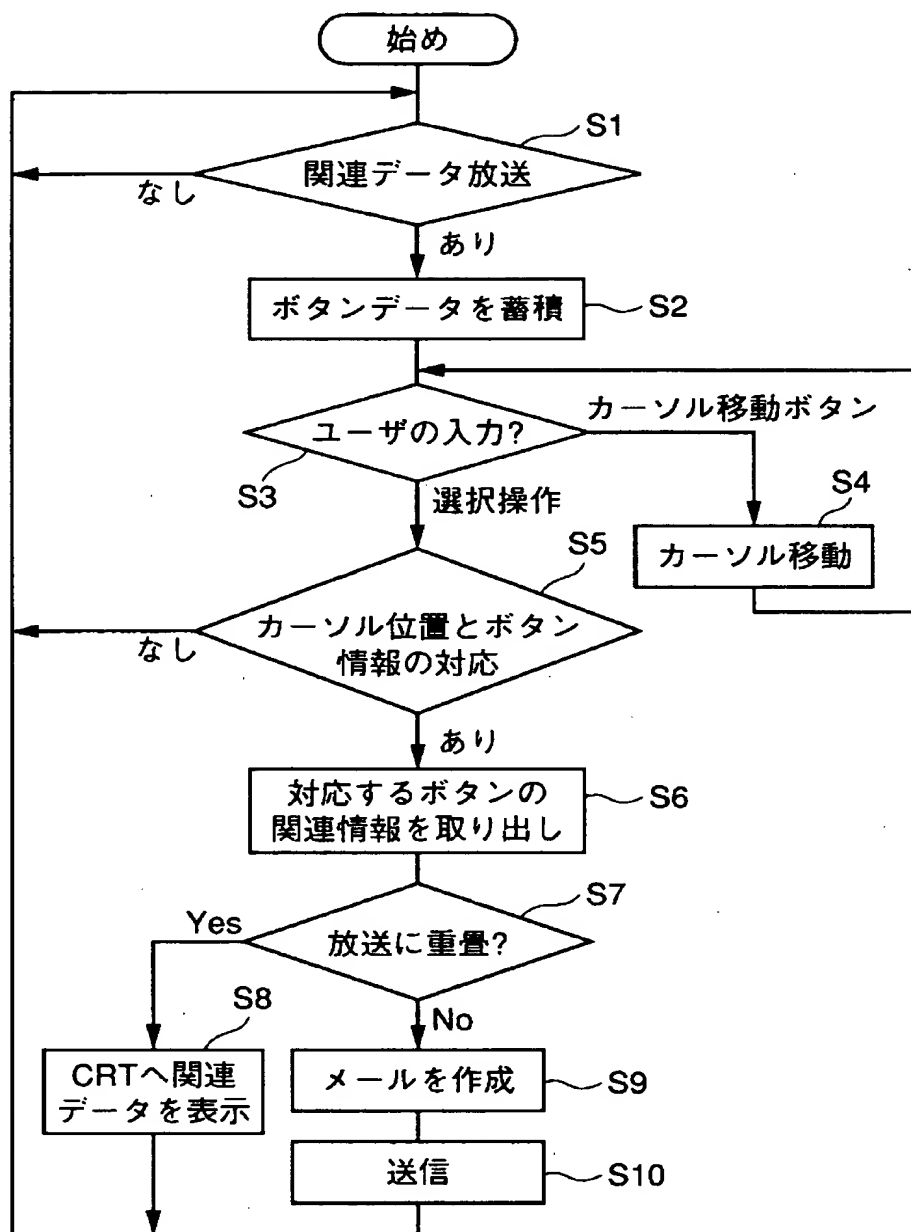
【図 3】



【図4】



【図 5】



【図6】

ボタン座標:	(x,y)
ボタンサイズ:	(w,h)
ボタン名:	商品nのカタログ
送信アドレス:	aaa@bbb.ccc
ボタン有効期限:	s1月t1日h1時m1分
メール有効期限:	s2月t2日h2時m2分
雛形:	
	商品番号n番のカタログが欲しい。
	<返信アドレス>
	<名前>

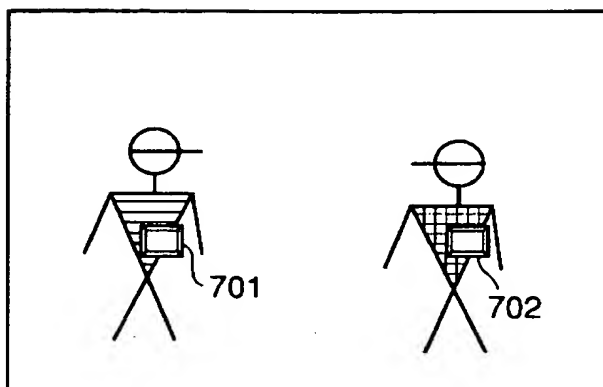
【図7】

送信先アドレス:	aaa@bbb.ccc
本文:	
	商品番号n番のカタログが欲しい。
	Ppp@qqq.rrr
	○山×夫

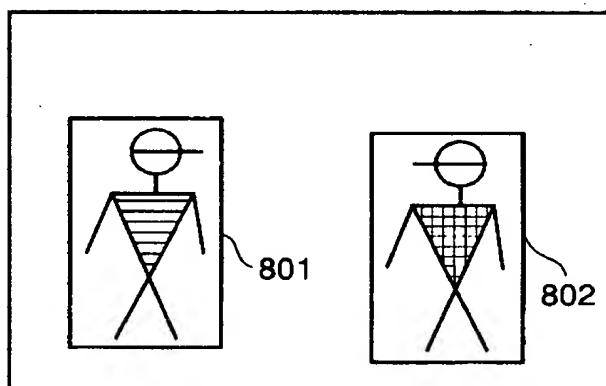
【図 8】

<u>ボタン1</u>	
ボタン座標:	(x1,y1)
ボタンサイズ:	(w1,h1)
ボタン名:	Xチーム
送信アドレス:	aaa@bbb.ccc
ボタン有効期限:	s1月t1日h1時m1分
メール有効期限:	s2月t2日h2時m2分
雛形:	
Xチームが勝つ。	
<返信アドレス>	
<名前>	
<住所>	
<u>ボタン2</u>	
ボタン座標:	(x2,y2)
ボタンサイズ:	(w2,h2)
ボタン名:	Yチーム
送信アドレス:	aaa@bbb.ccc
ボタン有効期限:	s1月t1日h1時m1分
メール有効期限:	s2月t2日h2時m2分
雛形:	
Yチームが勝つ。	
<返信アドレス>	
<名前>	
<住所>	

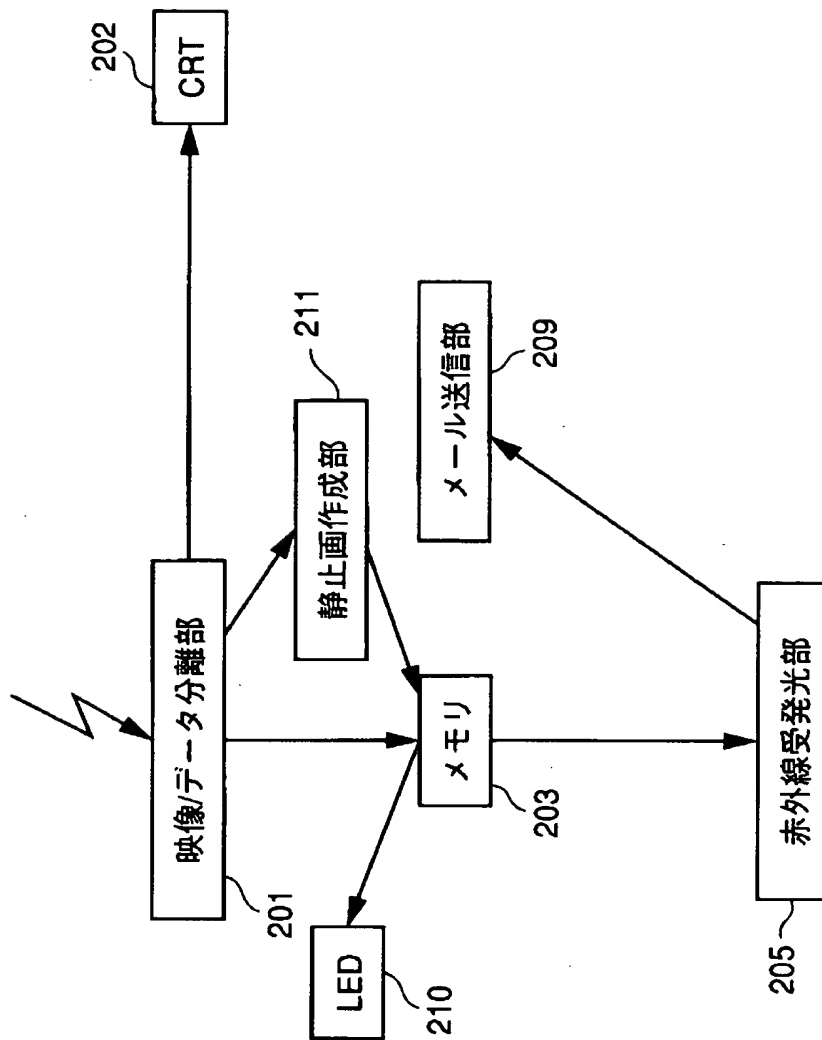
【図9】



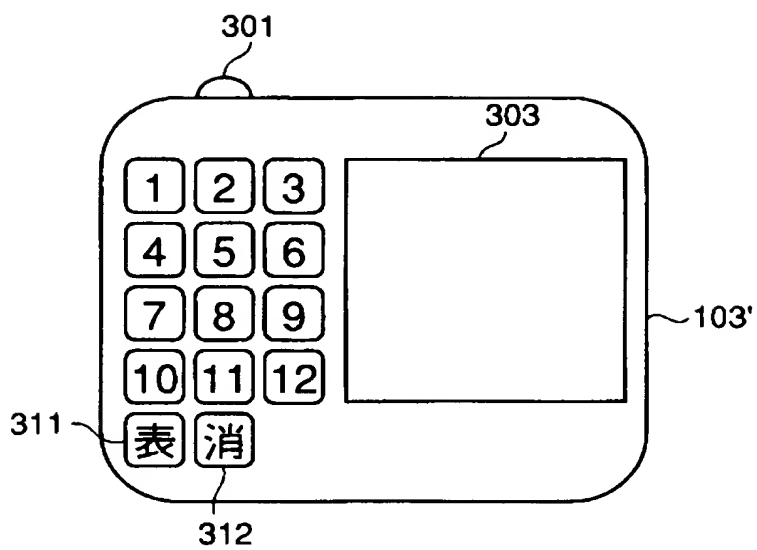
【図10】



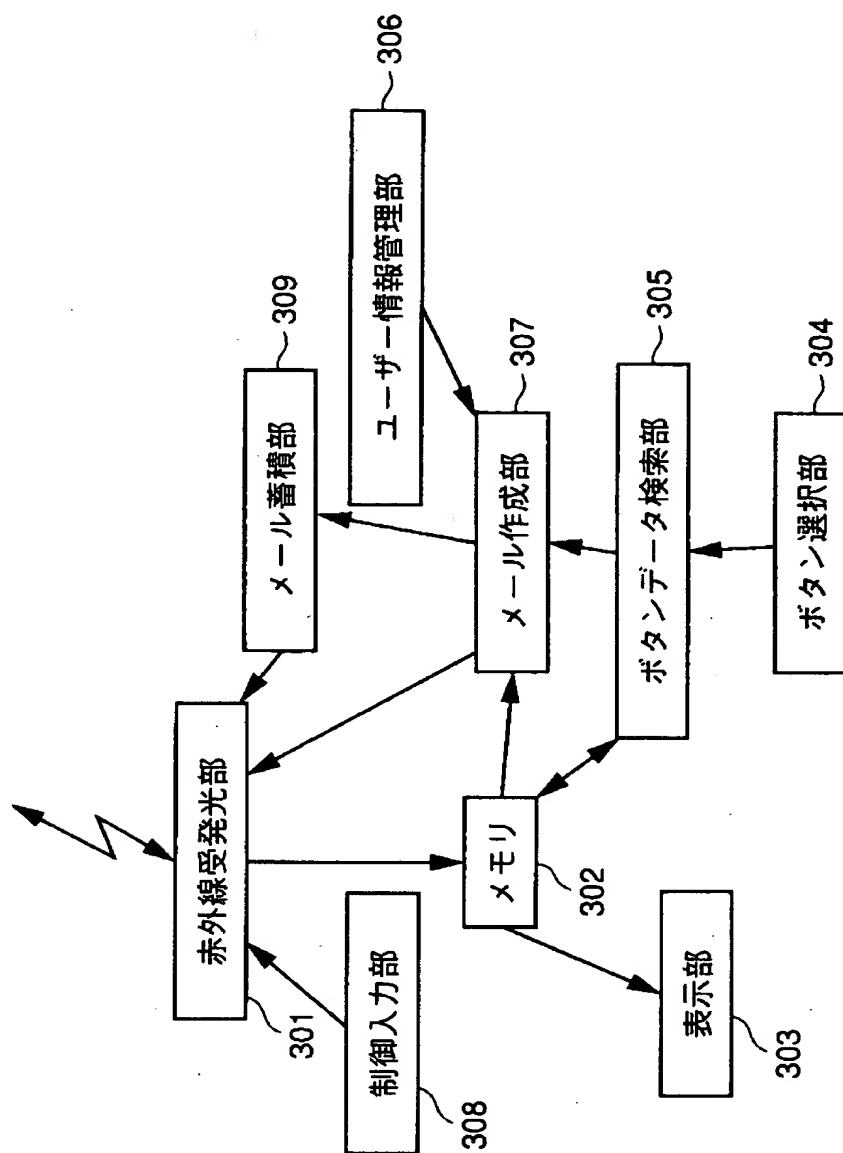
【図 11】



【図 1 2】



【図 13】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 視聴者が映像と映像関連データとの対応関係を容易に把握することが可能な放送受信装置を提供すること。

【解決手段】 放送受信装置は、放送波に含まれる映像とデータとを分離する映像／データ分離部 2 0 1 と、映像／データ分離部 2 0 1 によって分離された映像を表示し、分離されたデータに含まれるボタンデータに基づいて映像上にボタンを表示する C R T 2 0 2 とを含む。そして、C R T 2 0 2 は視聴者によって選択されたボタンに対応する映像関連データを表示する。したがって、映像と映像関連データとの対応関係を容易に把握することが可能となる。

【選択図】 図 4

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [000005049]

1. 変更年月日 1990年 8月29日
[変更理由] 新規登録
住 所 大阪府大阪市阿倍野区長池町22番22号
氏 名 シャープ株式会社